

第2回砂防公開講座を開催しました。室内講義は高崎市榛名支所会議室で行い、野外学習は、榛名川上流砂防堰堤他1箇所を見学しました。

受講生の皆さんに砂防・防災について知ってもらうため、砂防施設の役割や最近の気象変化に伴う災害等の危険性、地域防災対策についての講義を行いました。

《室内プログラム》

- ・開講
- ・主催者挨拶
- ・事務局自己紹介
- ・講義
前橋地方気象台
防災業務課長
関 峰男 氏
- ・質疑応答



藤井副所長による主催者挨拶及び砂防と環境についての説明



《野外プログラム》

- ・野外学習説明
- ・榛名川上流砂防堰堤見学
(徒歩にて移動)
- ・社家町床固群見学

～室内講義～

「気象災害と防災気象情報」

講師：前橋地方気象台 関 防災業務課長



群馬県内の気象災害状況などの説明や、近年多発している局地的大雨から身を守るための防災気象情報の活用について講演していただきました。

～野外学習～

榛名川上流砂防堰堤他1箇所見学

講師：大島 努 榛名出張所長



登録有形文化財である砂防堰堤の特徴や、砂防施設の役割を説明して頂きました。



<アンケート結果>

- ・地域住民が砂防に対する意識が高まったと思います。
- ・関課長さんの講義が分かりやすく良い情報を頂きました。ナウキャストで家族の防災意識を高められるよう一家で情報を共有したいと思います。
- ・砂防堰堤や床固群は自然にとけこみ、すばらしいと感じました。
- ・ナウキャストは、これから利用させていただきます。